

会議の名称	全 員 協 議 会	開催月日・令和4年9月28日 開会時間・午前・午後2時01分 閉会時間・午前・午後2時31分
出席者	南谷 清司 柴田 喜朗 栗津 明 毛利 廣次 後藤 國弘 原 一郎 川柳 雅裕 安井 智子 野口 佳宏 南谷 佳寛 豊島 保夫 堀 隆和 藤川 貴雄 山田 紘治 花村 隆 糟谷 玲子 近藤 伸二	
欠席者	星野 明	
オブザーバー		
傍聴者		
説明のために出席した者	松井市長 石黒副市長 森教育長 國枝市長室長 橋本総務部長 今井田教育委員会事務局長 浅井管財課長 入山庁舎管理担当課長 岩田生涯学習課長 番図書館長 箕浦スポーツ推進課長 小川教育政策課長 岡田教育政策課係長 南部学校教育課長 豊田北部学校給食センター所長 堀議会事務局長 藤井議会総務課長 大下議会総務課課長補佐 中村議会総務課主任	
協議事項	協議事項 ○ 令和4年度羽島市教育委員会点検・評価報告書について ○ 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について ○ その他	

【開会＝午後２時０１分】

南谷佳寛議長

全員協議会を開催いたします。星野議員からは欠席の連絡を受けております。

会員先立ち、報道機関などから傍聴の申し出がありましたらこれを許可してよろしいですか。

(異議なし)

南谷佳寛議長

では、傍聴を許可いたします。

それでは教育委員会教育委員会から報告願います。

教育長

教育委員会からお願いします。二点ございます。教育委員会の点検・評価の報告並びに全国学力・学習状況調査の結果について報告いたします。レジュメには初めに点検・評価になっておりますが、初めに私の方から全国学力・学習状況調査の結果につきまして、机上に用意させていただきましたA4判の資料をもとにご報告申し上げます。

本年度4月19日に実施されました全国学力・学習状況調査は従前同様、小学校6年生と中学校3年生、義務教育学校9年生を対象に実施されております。学力調査、それと児童生徒への質問紙、この二つで構成されておりますが、その結果につきましては全国の数値と比較しまして、全国を上回るものに丸印、全国並みのものに横棒、全国を下回っているものに三角の印をそれぞれ記載いたしました。また、昨年度令和3年度の数値と比較しまして、上回っているものには上向きの矢印、前年度並みのものには中点、下回っているものには下向きの矢印を記載しております。

では、初めに1の学力調査について説明いたします。調査は小学校で国語、算数、理科の3教科。中学校、義務教育学校におきましても、国語、数学、理科の3教科で実施されました。なお、理科については小中学校ともに4年ぶりの実施となるため、令和元年度、3年度の記載がございません。また、2年度はコロナ禍により調査そのものが中止されております。小学校の結果につきましては国語、算数、理科いずれも全国を下回っております。全国を下回る要因としては、中間層の児童の割合が全国に比べ若干少ないことが挙げられます。続いて、中学校の結果につきまして、国語、数学、理科、いずれも全国を上回っております。全体的に上回る要因としましては、中間層の生徒の割合が全国に比べ多く、全体的に底上げが図られていることが考

えられます。なお、お気づきかと思いますが、本年度の中学校の3年生は、この表の小学校6年生の平成30年度に該当をいたしますので申し添えます。

続きまして、2の児童生徒への質問紙調査についてでございます。まず(1)の子どもたち自身のことにつきましては、小学校と中学校で様相が若干異なります。小学校では将来の夢や目標を持っている、自分にはよいところがあると回答した児童の割合が全国を下回っています。他方、中学校ではいずれも肯定的な回答の割合が全国を上回っております。今後、特に小学校において自己肯定感を高めることを意識した指導が求められます。いじめはどんな理由があってもいけないと回答した割合につきましては、小中学校ともに全国を上回り、望ましい認識にあると思われま

す。続いて、裏面をお願いいたします。(2)の子供たちと地域の関わりに関しましては、二つ目の項目にありますように、学校や家庭において地域の大人との十分な関わりを持ってきている児童生徒が、全国に比べ少ない傾向が見られます。また、地域行事への参加姿勢や、地域社会への働きかけをしようとする意識については、中学校をはじめ、いずれも全国平均を上回っていますが、今後、地域の方々との関わりを育む取り組みが求められるものと思われま

す。(3)をご覧ください。学校におけるICT機器の活用につきましては、小中学校ともに良好な結果となっております。授業などで積極的に活用している状況を反映しているものと思われま

す。特に三つ目の質問項目にあるパソコンやタブレットなどのICT機器の使用が勉強に役立つと感じている児童生徒の割合が全国と比べても高く、学習に効果的な活用がなされていると考えま

す。以上、概要を申し上げましたが、学力調査の結果につきましては、各学校が自校の結果を踏まえ、既にその分析、対策にあたっていますが、加えて、教育委員会事務局の指導主事と市内各学校の教員で構成する学力向上アクション会議等で結果分析を再度行い、成果と課題を明確にした上で指導計画や指導方法の改善点を各学校に示していきたいと考えております。学力・学習状況調査につきましては以上でございます。

引き続きご説明申し上げますよろしいですか。それともここで一度。

南谷佳寛議長

続けてやってください。

教育長	<p>では続きまして、点検・評価につきましては、事務局長からご説明申し上げます。</p>
教育委員会事務局長	<p>ではよろしく申し上げます。令和4年度羽島市教育委員会点検・評価報告書、令和3年度実績分につきましては、机上に用意させていただきました点検・評価報告書及び評価シート、そしてA4判両面1枚ものの資料となっておりますので、それらをもとにご報告申し上げます。</p> <p>A4判資料の方をお願いします。1 趣旨をご覧ください。目的に示しました法令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、本報告は昨年度、令和3年度の教育委員会所掌事務の管理及び執行の実績についての点検・評価を報告するものでございます。手順をご覧ください。昨年度、令和3年度の実績について、まずは教育委員会内において自己評価を実施いたしました。自己評価を取りまとめ、報告とし、8月5日の社会教育推進審議会で意見聴取を行いました。加えて、8月25日の教育委員会会議での議決を経て、本日議会に提出させていただいております。今後につきましては、ホームページにより公表させていただく予定でございます。社会教育推進審議会及び教育委員会会議での主な意見としましては、令和3年度はコロナ禍で事業実施が難しい中、感染対策を徹底し、事業を実施されたり、評価対象外となった事業についても、今後の方向性を明確にされたりしており、好感が持てる。また、学校図書については、児童生徒が本に親しむ環境の充実のために大切なことだと思ふ。今後も古くなった本の新しい本への入れ替えを積極的に進めてほしい。などがございました。</p> <p>続きまして、2 教育委員会の方針と重点をご覧ください。羽島市の教育振興基本計画に示されました教育理念と政策の基本方向でございます。報告書は9ページでございますが、詳細の方は割愛させていただきます。後ほどお目通しの方お願いいたします。</p> <p>3 点検・評価の結果をご覧ください。教育理念と施策の基本方向を踏まえ、重点目標が六つ設定されております。それらの重点目標の実現に向け、施策が展開されております。今回の点検・評価はその目標や施策に関わって、全部で158の点検・評価項目を設け、その達成の程度を評価いたしました。報告書では10ページでございます。項目数は重点目標によって異なりますが、重点目標ごとの評価の概要は帯グラフで示した通りです。①、②の重点目標は学校教育に関わる内容、③は社会教育、④は生涯学習、⑤</p>

は芸術文化の振興、⑥はスポーツ推進に関わる内容でございます。評価につきましてはA B C Dの4段階評価とコロナ対策として事業の中止、延期などをした項目については対象外といたしました。生涯学習やスポーツ推進についてはコロナ対策のため対象外の割合が高くなっております。傾向として、評価Aや評価Bの割合を比較した場合、学校教育と社会教育は芸術文化の振興や生涯学習、スポーツ推進に比べ、その割合が高い結果となっております。なお、評価Dはございません。

続いて裏面4 重点目標に関わる158の項目の評価点検の状況をご覧ください。まずは①全体評価、評価個数についてです。A評価36項目、B評価90項目、C評価3項目、D評価0項目となっております。②評価が上がった項目は4項目、③評価対象内から評価対象外となった項目は6項目。評価対象外から評価対象内となった項目は16項目、そして⑤昨年度と評価が同じ項目は132項目でございます。さらに⑤の内、2年連続でC評価の項目は3項目でございます。

別冊の評価シート、薄い方のシートの方の冊子をご覧ください。こちらの方は、前年度C評価とした四つの施策について、個別にその目標や取り組み、評価の状況を詳細に記載したものでございます。1ページをご覧ください。重点政策1-2施設整備の充実についてでございます。点検・評価項目(2)学校施設の維持管理につきましては、令和3年度は福寿小学校の新校舎の建築及び中学校義務教育学校の特別教室に空調機器の整備を実施いたしました。また、施設の老朽度、危険度等を考慮し、優先順位を見極め、修繕工事を実施し、学校からの要望に随時対応してまいりましたが、次年度以降の対応となることもありますことから実績評価を引き続きCといたしました。今後、限られた財源の中で、児童生徒の安心安全に必要な修繕、改善に努めてまいります。

続いて2ページをご覧ください。重点施策5-1芸術文化活動の振興についてです。点検・評価項目(1)芸術文化活動の振興と交流につきましては、文化協会が自立的、主体的に運営ができるよう、コロナ禍における事業の持ち方や文化協会の現状に沿った企画、事業実施について助言を行い、協会の協会員の中にも自律的、主体的に運営する必要があることが浸透してきております。引き続き主体的に運営ができるよう、協会内で検討を進めていく必要があります。今後も、これまで慣例となっている事業の見直しや現状に沿った事業運

営ができるよう検討を進めてまいります。

4ページをご覧ください。重点政策6-2総合型地域スポーツクラブへの加入促進についてです。点検・評価項目(1)啓発活動、②活動が多くの人に理解されるよう、広報誌やインターネットでの啓発活動の充実につきましては、コロナ禍で会員が減少傾向でしたが、ホームページを活用し、ニーズに合った情報発信に努めた結果、加入者の減少に歯止めがかかったことから、実績評価をBといたしました。今後もホームページだけでなく、SNS等を利用し、さらなる情報発信と啓発活動の充実に向けてまいります。

最後に、両面1枚ものの資料にお戻りください。裏面6次年度についてでございます。令和3年度に策定いたしました第2次羽島市教育振興基本計画の成果指標をもとに、点検・評価の方法の見直しに今後も努めてまいります。以上でございます。

南谷佳寛議長

ただいまの報告について何かご質問ございますか。

花村議員

最初に報告があった全国学力・学習状況調査の中学校3年生の数学についてちょっとお尋ねしたいんですけども、令和4年度は前年度を下回っていると、そして令和3年度は全国平均を下回っていた、その令和3年度と比べて今年は前回を下回っているけれども、〇になっているというのはどういうふうに理解したらよろしいのかちょっと教えてもらえる。

教育長

これはあくまでも正答率、100点満点で言うと何点かという、その正答率を表しているものですので、毎年正答率というのは全国平均も上下しますので、要は問題の難易度がありますので、あくまでもこの矢印というのは前年度の正答率に比べてということで、そうしますと、単純に本年度は全国を上回っていても前年度より正答率が低いということは、今年の問題は難しかったと、そういうことになるかというふうに思われます。

花村議員

わかりました。

教育長

ちょっと一点補足を、先ほど私の説明の時に、この表の中学校3年生は平成30年度の小学校6年生と申し上げたようですが、正しくは令和元年度でございます。すみませ

	<p>ん、訂正させていただきます。</p>
南谷佳寛議長	<p>その他にございませんか。</p>
川柳議員	<p>花村議員と同じ項目と思うんですけれども、全国を下回っているという説明理由の中で、確か私の聞き間違いかもしれないけれども、中間層という言葉が出たんですが、中間層の意味を教えてください。</p>
教育長	<p>分布がございます。要は、正答率の分布ですね、0%から100%まであるんですけれども、大体こう山形になるんですが、中間層が一番高くなるんですけれども、そのところが全国より低くて、若干真ん中から低い方にちょっと人数が多いということです。それが小学校の傾向に見られるということでございます。</p>
南谷佳寛議長	<p>他にはございませんか。</p> <p>(特になし)</p>
南谷佳寛議長	<p>ないようですので、続きましてその他ですが、総務部からご報告を願います。</p>
総務部長	<p>それでは総務部から、先般発生いたしました、この第1委員会室の天井部分の浸水について、状況についてご報告させていただきます。事案といたしましては9月20日火曜日午前8時40分頃に議会事務局の方から4階第1委員会室、この部屋の天井の一部が濡れていると管財課に連絡がありました。こちらの担当の方で現場確認を行いましたところ、天井部分の2カ所に浸水を確認しております。当日9月20日のうちに新庁舎建設工事の施工者でありますツチャ株式会社の担当者呼びまして、再度現場確認を行っております。原因といたしましては、4階第1委員会室の天井の点検口から確認いたしましたところ、この第1委員会室の真上にあたる5階にですが、こちらに自家発電機室というのがございますが、こちらの方に雨水が吹き込んで、入り込んで、それがこちらの天井部分に落ちたのではないかというふうに考えられます。5階の機械室、それから電気室及び自家発電機室というのは、機械設備の安定稼働を図るために室内の結露を防ぐ目的から、通気性を良くするために周囲をガラリと呼ばれる通気口を設けまして、常時換気をしております。また、結露によって発生した水</p>

分をできるだけ早く外部へ排出するための水抜き穴というものもありまして、どちらかというところと密閉性がなく、換気しやすい状況となっております。今回の案件につきましては9月19日月曜日の午後から20日未明にかけて台風14号の影響もありまして、そのガラリの隙間とか、水抜き穴を通して、下から風で煽られた雨水が入り込み、これらの水が何らかの形でこの4階の第1委員会室の天井の方に入り込んだものと想定しております。これを受けまして、取り急ぎ9月21日水曜日にツチヤ株式会社の方によりまして5階の自家発電機室の水抜き穴の改修及び室内の塗膜防水の塗り直しの方を早急に行い、応急措置を施しております。今後はこの設計会社であります佐藤総合設計、それから施工者の土屋の両者におきまして、吹き込み箇所の特定期間と強風時における雨水の吹き込み防止を図るための対応策を早急に検討し、実施してまいりたいと考えております。それから、5階から4階の方に水が一部入り込んだということで、そちらについても改めて調査の方を行ってまいりたいと考えております。また、管財課の方におきましては、大雨など雨量の多いときにつきましては、こういった5階の吹き込みの有無の確認、点検を常日頃から行うということで強化してまいりたいと考えております。なお、今回のこの雨水の吹き込みへの対応につきましては、施工者におきまして瑕疵担保責任の範囲内において実施してまいりたいと、そのように考えております。総務部からは以上でございます。

南谷佳寛議長

ただいまの報告について何かご質問はございませんか。

(特になし)

南谷佳寛議長

それではここで執行部は退席していただいて結構です。

(執行部退席)

南谷佳寛議長

それでは議会としての令和5年度の予算要望ですが、配付してあります要望書の通り市長に渡したいと思っておりますのでよろしく願いいたします。これについて何かご意見、ご質問等ございますか。

藤川議員

この2点目の議員の資質向上の取り組みを議会として継続的に行うため、外部講師を活用するための予算とありますけれどもこの予算を組んでいただければ大変ありがたい

ことでありまして、この外部講師を招いての研修会を行えると良いかと思いますが、万が一予算を認めていただけなかった場合、以前もこういうようなことはできないかということをお願いしておったんですが、例えば行政視察等の予算をコロナ等の理由で視察に行けなかったというようなことがあった場合に、例えばオンラインでとか、あるいは外部講師を招いて羽島市内でとか、この市役所内でとか、そういったような研修が行えるように、これ予算の流用という形になるのかもしれませんが、そういうことはできませんかというようなことを申し上げたことがあると思うんですが、万が一この2番目の予算が認められなかった場合にそのようなことができるかどうかということをお聞かせいただけたらと思います。

議会総務課長

予算につきまして、行政視察とこういった外部講師を活用するための予算、要は報償費とかですと費目が違いますし、あと目的が違いますので、そういった年度途中で必要という形になりますと補正という形になるかと思われま

藤川議員

一度組んだ予算を流用というのも、年度途中でという話になると今おっしゃられたような話、補正でという対応になるかもしれないですけど、例えば当初から視察研修費というような形で予算立てをしておいて、議員の行政視察にも使うことができるし、またこういう外部講師を招いての研修にも使えるというような形で予算立てをするということは難しいでしょうか。

議会総務課課長
補佐

行政視察にかかる予算につきましては、皆さんの場合は費用弁償で立ててあります。外部講師を呼ぶ場合の予算につきましては、確か報償費、目が全然違いますので、一緒にしてどちらにでも使えるようにということで立てるということはそもそもできないということになっているので、今回のこの要望書での話になっていると認識しております。

南谷佳寛議長

他にございませんか。

柴田議員

日にちが書いてないんですけど、これはいつ提出される予定でしょうか。

南谷佳寛議長

近日中に、明日にでも提出したいと思います。

南谷佳寛議長	<p>他にはございませんか。</p> <p>(特になし)</p> <p>ではそのように進めさせていただきます。</p> <p>続きまして、南越前町の義援金について、先にご案内いたしました通り、本日議員の皆様から5000円を集めますのでよろしくお願いいたします。一応今日までに事務局にお願いいたします。</p> <p>次に、本会議で議決しました議員派遣については配布しました案内文書の通りです。お帰りの際に研修会への出欠について事務局まで連絡してくださいませようよろしくお願いいたします。</p> <p>以上で全員協議会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">【閉会＝午後2時31分】</p>
--------	---